

#日本学術会議への介入に反対します!

戦争する
国づくり
許すな!

金曜パルコ前 「9の日」行動へ

連休明けの国会が緊迫しています。

学校の先生たちの「定額働かせ放題」制を恒久化する「給特法」、科学と学問も「国家」が統制。学問の自由を奪う日本学術会議「解体」法案などの悪法強行がねらわれます。

政府が衆議院での採決をねらう日本学術会議会「解体」法案には急速に反対の声が広がっています。5月3日の憲法集会でも各界からの訴えが行われましたが、上の写真は政府が衆院でのスピード採決をねらう学術会議「解体」法の危険を SNS で訴える隠岐さや香・東大教授（科学史専門）。「1947年に設立された日本学術会議は、科学者が第2次世界大戦で政府の言いなりになり、無謀な戦争に加担してしまった反省から、平和のために科学を生かすと誓って始まったもの」とし、「再び戦争の準備をするため」の学術会議解体は「100年に1度の危機」と法案反対をよびかけています。



「再び戦争の準備をするため」の学術会議解体は「100年に1度の危機」と法案反対をよびかけています。

平和行進礼文・稚内をスタート!
「戦後・被爆80年」まさにいま、
私たち一人ひとりができることを!

被爆80年の平和行進が6日礼文—稚内からスタート（写真、稚内集会）。礼文島での出発集会には通し行進者の三浦コト子さん、渡邊正郎さんと北海道原水協の嶋田千津子事務局長、中央実行委（全教）の鈴木子憩子さんらが参加し横断幕先頭に町内行進。稚内へ渡りました。

まさに今輝く「核なき世界へ」のスローガンと9条。このあとも連続する行動へのご参加をよびかけます。

●「9の日」行動 5/9（金）12：15 パルコ前 ●パレスチナ集会 5/11（日）札駅 13：00

